



令和6年2月29日
3月号 No.456
発行責任者
校長 湊 仁
所在地 福生市熊川 623

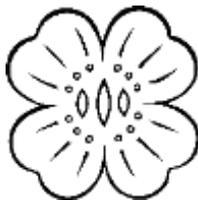
活発な1年となりました

校長 湊 仁

早いもので明日から3月に入ります。三寒四温の言葉通り、次第に春の足音も着実に近づいてきているように感じます。本年度も残り僅かとなりました。4月の進級・進学を意識しながら、子どもたちは、学習の振り返りやまとめに取り組んでいます。

今年度の大きな変換点は、5月8日からのコロナ5類移行だと思います。それ以降、日常の交流活動やコミュニケーションを活かした教育活動が活発になりました。マスク着用も自己判断になり、給食においても班ごとの対面で食べるなど、当たり前だった風景が4年ぶりに戻ったきた年にもなりました。しかしながら、コロナの制約があった期間も教育活動が止まらずにこれたのは、保護者・地域の皆様や子どもたちの粘り強い取組・協力の賜物と感謝しております。

■月見草■◎子どもから「校長先生、校章の月見草は、どういう花ですか？」という質問があったのですが、すぐに回答できなかつたので調べてみました。



A:二小の今の校章は、昭和24年から使用しています。その当時、東京学芸大学の新井喜惣次先生にデザインをお願いしてできたのが現在の校章です。デザインの地の花は、「月見草」です。これは、この土地に馴染みの草で、小さいながら人に踏まれても枯れず、不毛の地でもよく育つため、そのたくましさを見習おうという気持ちが込められたそうです。さらに調べてみると、月見草は、アカバナ科マツヨイグサ属の植物で、日本では、月見草といえばマツヨイグサの総称として捉えられていますが、実際は違います。マツヨイグサは、黄色ですが、月見草の花の色は白やピンクです。現在、日本ではほとんど栽培されていません。



■「シンボルキャラクター」募集■

創立150周年を記念し「シンボルキャラクター」を全校の子どもたちに募集したところ、多くの作品が出されました。その中で3つに絞り込んで、どのシンボルキャラクターが良いかの投票を行なっています。どれも力作で、甲乙つけがたいのですが、一つに決めて、二小のシンボルキャラクターとして使用します。決定したら改めてお知らせします。



■一斉メール「tetoru」への移行■

一斉メール配信が「eライブラリー」から「tetoru」に移行します。明日配付のお知らせに詳細を載せていますので、移行（登録）の協力をお願いします。3月11日からの導入となります。3月末日まで「eライブラリー」のメール配信も並行して行いますが、4月からは「tetoru」に完全移行しますので、お早めにご登録をお願いします。